



4 目標の達成に向けた施策・事業

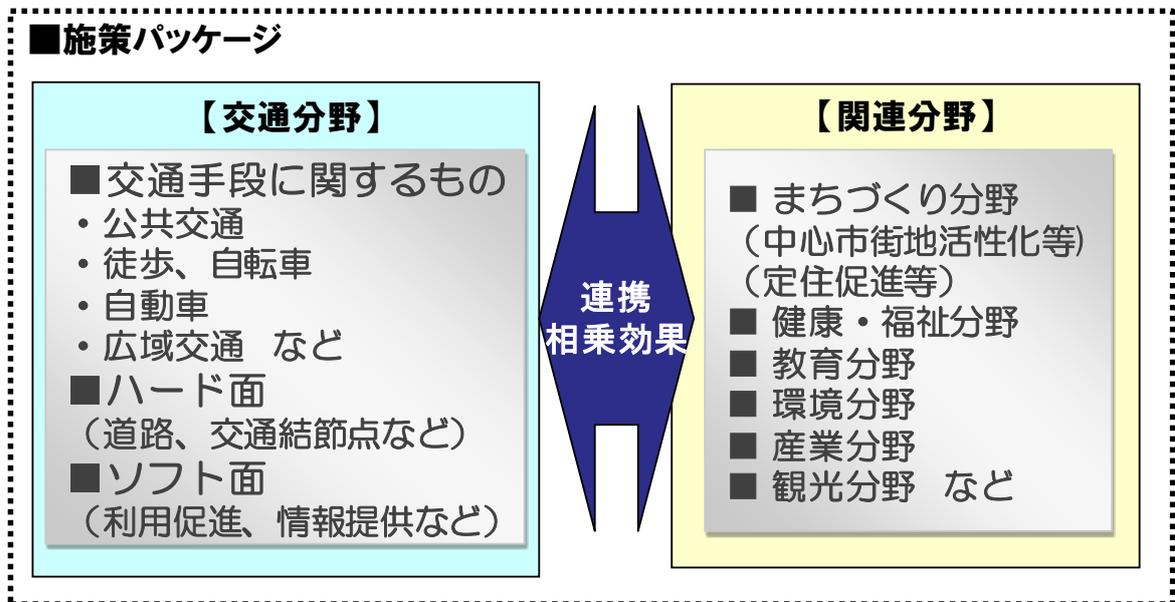
前章で設定した奈良市総合交通戦略の目標達成に向け、次ページ以降に示す施策・事業を実施していきます。

施策・事業は、将来像や目標に合わせて「全市域」、「東部地域」、「中部地域」、「西北部地域」に分けて整理しています。

■施策パッケージについて

「東部地域」、「中部地域」、「西北部地域」の各地域では、施策パッケージを構築しています。なお、「全市域」の施策・事業については、全地域の施策パッケージに含まれております。

施策パッケージは、目標達成に資する施策・事業を連携させ、重点的・一体的に推進することで相乗効果を発揮することをねらいとしています。交通分野では、各交通手段に関わるものからソフト面まで幅広い施策に加え、交通以外の関連分野を含めて構成しています。



施策パッケージのイメージ

■重点施策・事業について

将来像や目標の達成に向け、重点的に実施や推進していく施策や事業を、「重点施策」「重点事業」として設定しています。



4.1 全市域の施策・事業

全市域の施策・事業

施策1 バスを補完する公共交通サービスの検討【重点】

事業①：バス路線の休廃止の申し入れ等があった場合の対応【重点】

■主な取組

●バス路線の休廃止の申し入れや大規模減便への対応方針の作成

バス路線の休廃止の申し入れに対しては、現状のバス路線の利用実態、代替交通手段の有無等を十分に考慮し、路線バスの継続または休廃止、代替手段への移行等を判断する必要があることから、一定の対応基準を設けます。

また、大幅な路線バスの減便の実施に対しては、利用者（地域）、交通事業者、市が連携し協同で利用促進策を実施することで改善が見込めないか検討します。

事業②：地域主体型による公共交通空白地域、不便地域の対応【重点】

■主な取組

●交通形成ガイドラインの策定

公共交通空白地域、不便地域の対応に向け、地域主体型の交通サービスを検討していく際のガイドラインを策定し、地域の実情に応じ、関係者が十分な協議を経て、適切な役割分担のもと、住民等が外出するための持続可能な移動手段の確保を図ります。

【事例】地域主体による公共交通（広島県広島市）

■概要

安佐北区口田地区の住宅地は、坂道が多い上、JR 駅やバス停等から離れており、移動に制約を受ける交通弱者等に対して生活交通を確保することが課題となっていたため、地域が主体となり、乗合タクシーの導入について検討を進め、平成15年8月より「やぐちおもいやりタクシー」の運行を開始。

実施主体	やぐちおもいやりタクシー 活性化協議会
運行事業者	(有)やぐちタクシー
停留所	17箇所 (一部フリー乗降区間あり)
運行回数	平日10便/日 (土日祝運休)
運賃	300円(当日往復利用の復路は100円)
使用車両	ジャンボタクシー (乗車定員10人)

口田地区乗合タクシー路線図



出典：広島市ホームページ

全市域の施策・事業

施策2 公共交通や自転車の利用促進(新型コロナウイルス感染症対策及びコロナ禍による影響の回復を含む)【重点】

事業①：モビリティ・マネジメント(※)の推進【重点】

■主な取組

● 事業所へのモビリティ・マネジメントアンケート実施及び啓発活動

奈良市内の事業所に対してアンケートやチラシ配布等の啓発活動をすることによって、従業員などへ自動車から公共交通を中心とした他の交通手段に対する意識を向上させ、公共交通等による通勤者増加を図ります。

● 市民向け公共交通利用促進啓発活動

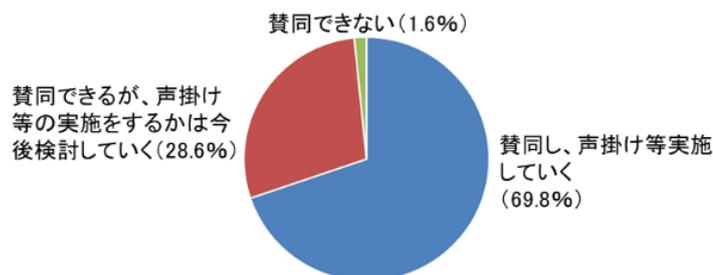
少子高齢化や人口減少により、公共交通利用者が減少し、交通事業者による減便、サービス低下により利用者が減少するという悪循環を止め、公共交通を維持するために市民や事業者に対し、公共交通の利用を促す啓発活動を行い公共交通の利用促進を図ります。

令和2年度 事業所アンケート(抜粋)

<公共交通の利用促進について>

公共交通の利用が減少しており、このままの状況だと皆様の地域の電車やバスが減便になったり、廃線が懸念されます。是非とも可能な範囲で公共交通の利用の促進をお願いします。

Q:公共交通の利用促進にご賛同いただき、事業所内でお声がけ等していただけますか？



公共交通の利用促進への賛同について

資料：R2年度事業所アンケート調査

(※) モビリティ・マネジメントとは、一人一人のモビリティ（移動）が、個人的にも社会的にも望ましい方向（過度な自動車利用から公共交通・自転車等を適切に利用する方向）へ自発的に変化することを促す、コミュニケーション施策を中心とした交通政策のことを言います。



全市域の施策・事業

事業②：市民の公共交通利用支援施策の実施【重点】

公共交通の割引制度など、高齢者や障がい者に対しての公共交通利用支援施策に取り組みます。

■主な取組

● ななまるカード優遇措置事業

70歳以上の市民に、その長寿をたたえる意味においてななまるカードを交付し、バス優待乗車などの色々な優遇措置を利用してもらうことにより高齢福祉の増進を図り、積極的な社会参加を支援します。

● ななまる運転免許証自主返納支援事業

公共交通機関等の利用を促すことで、高齢者の安全・安心な外出支援と積極的な社会参加を支援し、健康寿命を延ばすことを目的に、自動車等運転免許証を自主的に返納する高齢者に対して、ななまるカードにポイント（奈良交通バスチャージ券やタクシー券等に交換可能）を付与する制度です。

● 友愛バス優遇措置事業

障がい者の外出を支援するため、利用頻度の高い公共交通機関であるバス運賃を無料とし、障がい者の経済的負担を軽減することにより生活行動範囲の拡大と社会参加を促進します。

● 福祉タクシー助成事業

身体障害者手帳の下肢、体幹、内部及び視覚障害の各1・2級、療育手帳A1・A2所持者に対し福祉タクシー券を交付することにより、重度の心身障がい者・児の生活行動範囲の拡大と社会参加の促進を図ります。

● 障がい者割引制度(鉄道、バス、タクシー)

障がい者の外出を支援するため、鉄道、バス、タクシーに乗車の際、手帳などを提示することにより、割引を受けることが可能となる制度です。

● 免許返納者割引制度

運転に不安を感じている高齢ドライバーの方等に対して、自主的に運転免許を返納しやすい環境づくりを行い、また、その御家族や地域で高齢者の運転について考える機会をつくることで、高齢ドライバーの交通事故防止を目的としています。

- ・タクシー乗車運賃の割引（タクシー事業者）
- ・「奈良交通ゴールドパス定期券(6ヶ月券)」を2回に限り無料で配布（奈良交通）



奈良市ななまるカード

全市域の施策・事業

事業③：バス路線網・サービスの再編

■主な取組

●バス停留所の新設や環境整備、路線間での乗継の検討

地域住民から要望のあるバス停留所の新設や路線間での乗継、停留所環境整備の向上を図るため、市、地域住民、交通事業者で検討及び協議を行います。



帝塚山地区の路線バス実証運行

【事例】寄附によるバス停ベンチ設置(滋賀県大津市)



出典：大津市ホームページ

■関連事業

- 奈良県自転車活用推進計画の推進
- 公共交通とまちづくりの連携（利用促進）
- ウォーキング推進事業（歩数計アプリ）



公共施設や観光施設に設置されたシェアサイクル



全市域の施策・事業

施策3 公共交通に関する情報提供の充実

事業①：バスに関する情報提供の充実

■主な取組

● バスロケーションシステムの整備

バスの利用環境の向上を図るため、スマートフォンの普及等を踏まえたバスロケーションシステムの整備をはじめとした公共交通に係る情報提供システムの整備及び周知を図ります。

● バス情報検索サイトへの対応

バスの利用環境や利便性の向上を図るため、スマートフォンなどの様々なアプリに対応したバス情報検索サイトへデータを提供し、利用者の利便性の向上を図ります。



JR奈良駅のバスロケーションシステム

奈良バスなびweb 「奈良バスなびweb」では、GPS機能を使用し、バスのリアルタイム位置情報や最寄りの停留所の位置を検索でき、時刻表、運行状況、乗降方法などの様々な情報を提供します。

無料

*サービス利用にかかる通信費はお客様の自己負担となります。

通勤、通学など 毎日のご利用に便利!
バスがいつ来るのか、どこを走っているのか、最新の運行状況が一目わかります!

目的地までのルート、どの停留所を通るかわかります。

バスをのぞく

バスの走行位置がリアルタイムに地図上で確認できます。

バスをのぞく

バスがあとどれくらいで待っている停留所に到着するかわかります。

バスをのぞく

観光地へのアクセス情報も満載!
近鉄・JR奈良駅から奈良公園・西ノ京・斑鳩方面など主要な観光地へのバスアクセス情報が検索できます。

奈良バスなびweb(バス情報検索サイト)

出典：奈良交通ホームページ

全市域の施策・事業

施策4 生活交通に関する安全対策

事業①：危険箇所の交通安全対策

■主な取組

●バス停留所安全性確保

交通事業者、警察、道路管理者など関係機関が連携し、バス停留所（路線定期運行を行う一般乗合旅客運送事業に限る）の交通安全上の実態把握を行い、安全性確保を図ります。

●ゾーン30プラス

警察署や行政などの関係機関と連携を行い、住宅系の区域の速度抑制を目的にゾーンを設定。その区域を路面標示、区画線等で明示し、ハンプ等の物理的デバイスを設置し、最高速度を30km/hに制限を行い歩行者等の安全を図ります。

●子どもの通学通園路の安全確保

通学路・保育所等の散歩ルート上の危険箇所について関係者が協議し、必要な安全対策を講じます。



「ゆっくり走ろう！ゾーン30」交通安全啓発活動



横断歩道ピクト標示

■関連事業

- タクシー協会と道路損傷等による情報提供の協定



道路損傷



全市域の施策・事業

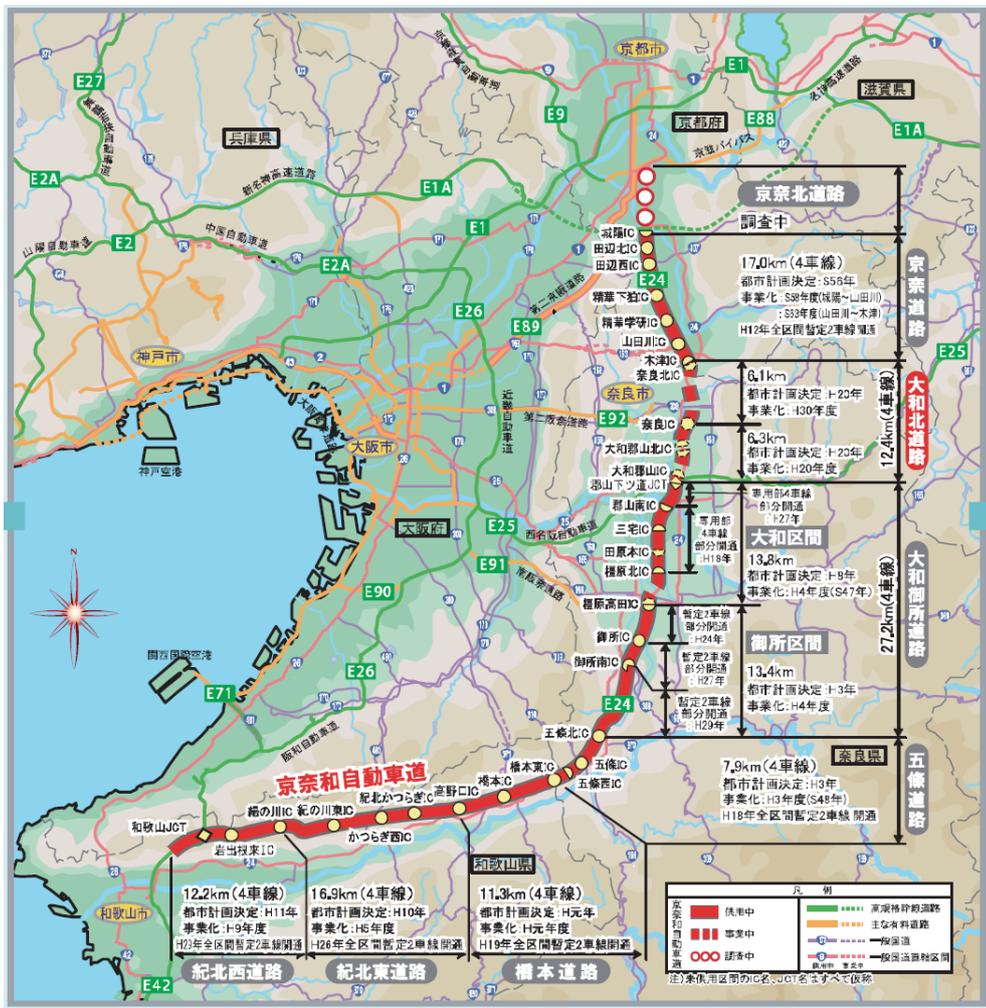
施策5 渋滞緩和(交通分散)やバスの定時性向上に資する道路整備

事業①：京奈和自動車道の整備

■主な取組

- **京奈和自動車道(大和北道路)の整備**

大和北道路の整備により、奈良県の政治経済の主要拠点であり、世界遺産等の観光資源が豊かである奈良市と、県内各都市及び県外からのアクセスが向上し、県内の経済活動の活性化及び広域的な観光振興、国道 24 号の渋滞緩和や一般道路での交通事故の削減等が期待されます。



京奈和自動車道の位置図

出典：大和北道路パンフレット

全市域の施策・事業

事業②：その他幹線道路の整備

■主な取組

● 大和中央道(敷島工区)

当該路線は、市域の南北を縦走する主要な幹線道路であり、市域北部京都府側の学術研究都市へのアクセス道路です。整備により、車の通過が容易になるとともに、歩行者・自転車の安全確保を図るなど、都市交通の円滑化への寄与が期待されます。

● 枚方大和郡山線(中町工区)

枚方大和郡山線は、大阪府枚方市を起点とし、富雄川に沿って南下し、大和郡山市に至る奈良県域実延長約25kmの主要幹線道路です。中町工区の整備により渋滞緩和や周辺都市、広域交通拠点からのアクセス性向上が期待されます。



その他幹線道路の整備箇所

■関連事業

- 都市計画道路の見直し
- 渋滞の解消に向けた取り組み



全市域の施策・事業

施策6 広域交通の利便性向上

事業①：リニア中央新幹線誘致

■主な取組

● リニア中央新幹線誘致

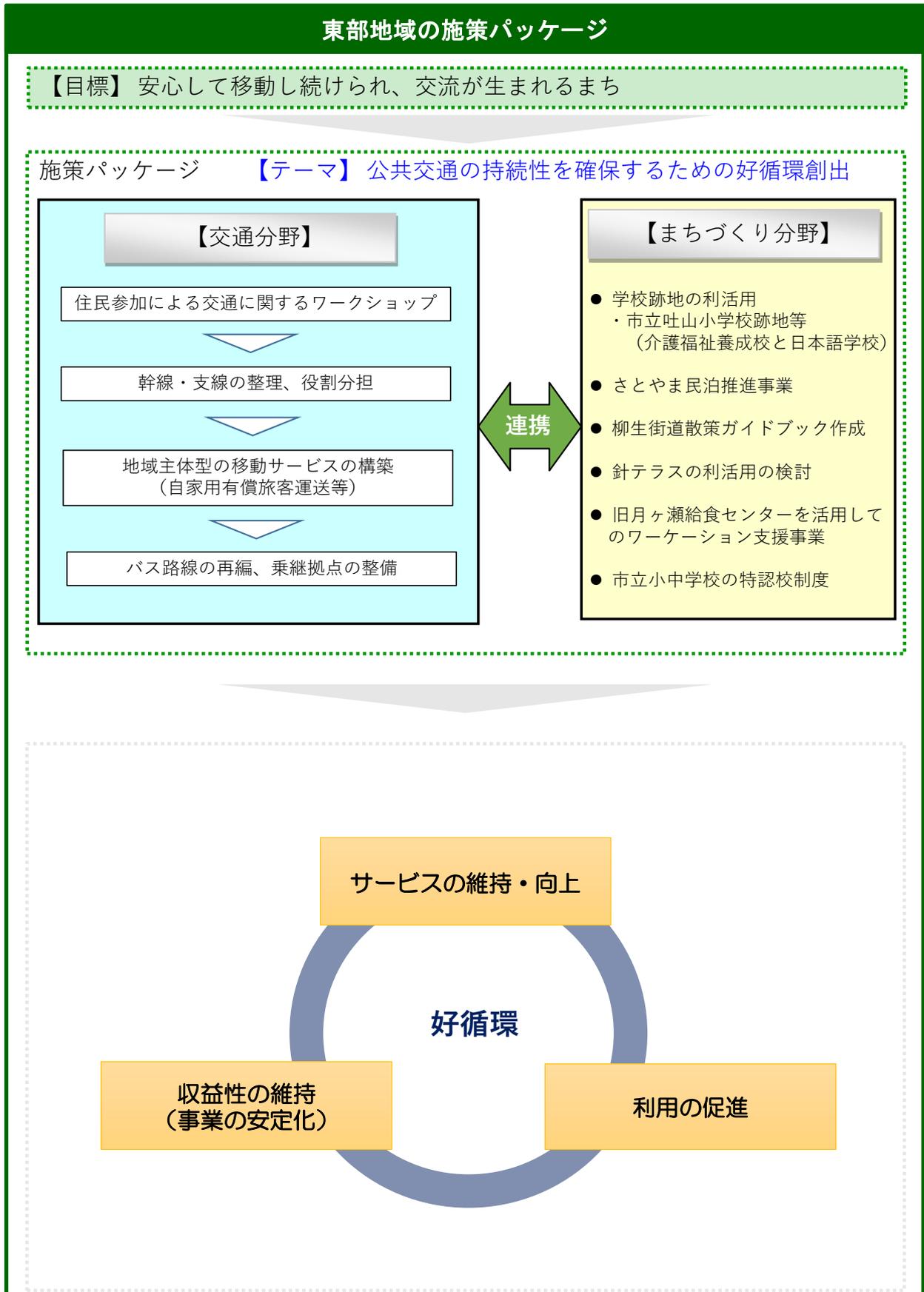
リニア中央新幹線は、三大都市圏間の高速かつ安定的な旅客輸送を中長期的に維持・強化する極めて重要な国家的プロジェクトのため誘致活動を推進します。また本市のみならず、奈良県及び関西全体の活性化と地域振興にも寄与すると期待されます。



奈良市リニア中央新幹線誘致 PR パンフレット

4.2 東部地域の施策・事業

東部地域では、施策パッケージのテーマを『公共交通の持続性を確保するための好循環創出』とし、「サービスの維持・向上」「利用の促進」「収益性の維持・向上」という公共交通の好循環及び教育、まちづくり等の関連分野とも連携し、相乗効果（好循環）を發揮した施策展開を図ります。





東部地域の施策・事業

施策パッケージ：公共交通の持続性を確保するための好循環創出

施策1 利便性と効率性を両立した交通体系の確立（幹線・支線による役割分担、市外との連携など）と利用者増につながる取組【重点】

事業①：住民参加による交通に関するワークショップ（※）

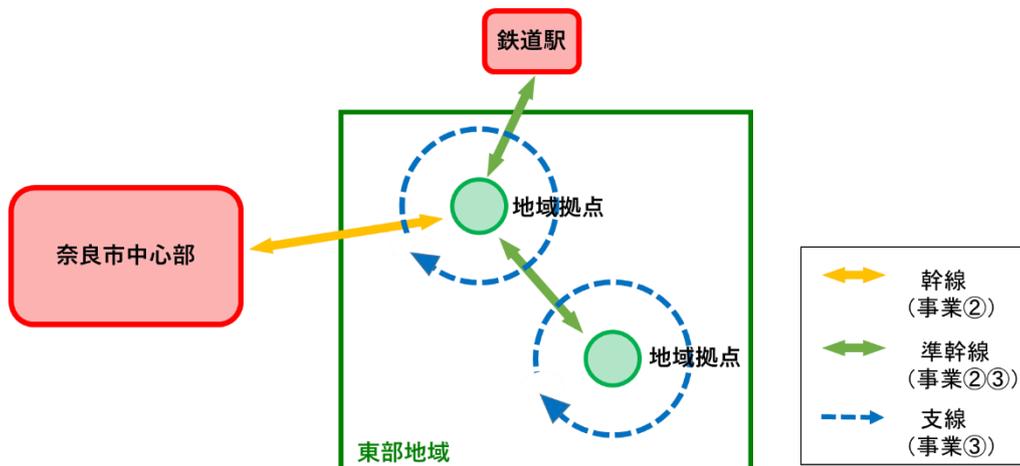
■主な取組

● 東部の交通を考える意見交換会の開催

交通における地域の現状や課題を利用者である市民に意見交換していただくことを目的に開催します。意見交換会の中で、幹線・支線を整理し、交通事業者、市、住民の役割分担を行います。



（※）ワークショップでは、グループワークの実施だけでなく、移動手段に困っている人を的確に把握するためのヒアリングも必要に応じて実施します。



目指す交通体系のイメージ（東部地域）

事業②：生活路線バス及びコミュニティバスの利便性の向上・効率化（スクールバスとの連携等）【重点】

■主な取組

● 柳生地区コミュニティバス実証運行等

公共交通空白地対策として、スクールバス等の既存の交通手段と連携し可能な範囲で地域住民の利便性を確保するための実証運行を行い、今後の抜本的な対策に向けた検証を進めます。



柳生地区コミュニティバス

東部地域の施策・事業

施策パッケージ：公共交通の持続性を確保するための好循環創出

事業③：地域の主体的な参画や福祉交通との連携等による移動サービスの構築【重点】

■主な取組

● 自家用有償旅客運送の検討に向けた体制の整備

自家用有償旅客運送（※）を含めた地域主体型の交通サービスを検討し、地域の実情に応じ、関係者が十分な協議を経て、適切な役割分担のもと、住民等が外出するための持続可能な移動手段の確保を図ります。

**【事例】公共交通空白地有償運送事業
「みわひまわりライド」(京都府福知山市)**
市バスではカバーできない移動需要に応えるために、住民組織が立ち上げた事業



出典：福知山市 facebook

(※) 自家用有償旅客運送とは、バス・タクシー事業が成り立たない場合であって、地域における輸送手段の確保が必要な場合に、必要な安全上の措置をとった上で、市町村やNPO法人等が、自家用車を用いて提供する運送サービスのことです。

【事例】バス路線を再編し乗継拠点を整備(鳥取市)
乗継拠点施設を整備し、バスの利便性向上



出典：さんいんリンクホームページ



東部地域の施策・事業

施策パッケージ：公共交通の持続性を確保するための好循環創出

■関連事業

- 学校跡地の利活用（市立吐山小学校跡地等）
- さとやま民泊推進事業
- 柳生街道散策ガイドブック作成
- 針テラスの利活用の検討
- 旧月ヶ瀬給食センターを活用してのワーケーション支援事業
- 市立小中学校の特認校制度



市立吐山小学校跡地の利活用
(介護福祉士養成校と日本語学校)

施策2 市中心部や周辺都市、広域交通拠点からのアクセス性の向上

事業①：幹線道路の整備・改善

■主な取組

● 新市建設計画事業の推進

新市建設計画（※）に基づき、月ヶ瀬・都祁地域と市中心部を結ぶ幹線道路の整備や安全性の確保に努めるとともに、広域的交流の推進のため、基幹的産業道路の整備を図ります。

● 国道 369 号(大保道路)

奈良県内の国道 369 号における唯一の 2 車線整備が完了していない区間であり、整備により円滑な交通が確保され、交通安全性の向上や地域間交流の充実に貢献することが期待されます。

● 奈良笠置線(須川工区)

市中心部や周辺地域、広域交通拠点からのアクセス性向上を図ります。

(※) 新市建設計画とは、平成 17 年 4 月 1 日の本市と旧月ヶ瀬村・旧都祁村との合併に際して、合併後の速やかな一体化を促進し、地域の発展を図るための具体的なまちづくりの方向性を示すために策定した計画です。

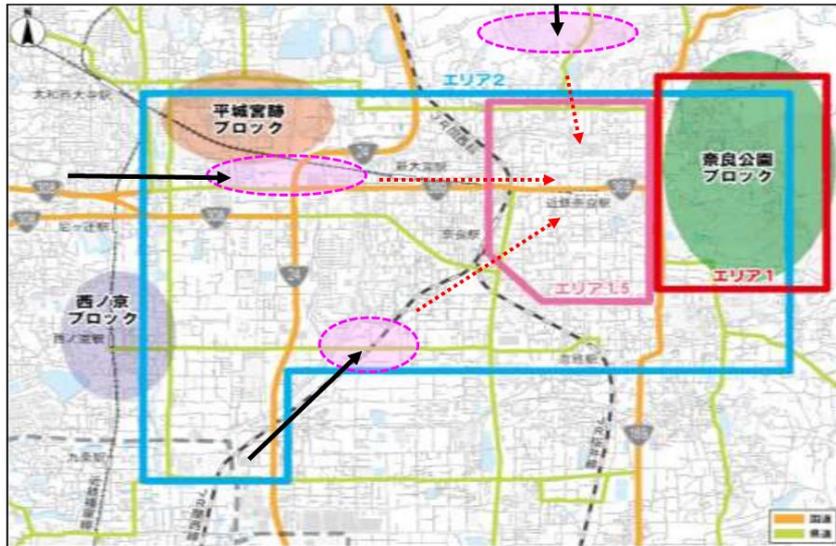
4.3 中部地域(中心市街地)の施策・事業

中部地域では、施策パッケージのテーマを『バス、電車、タクシー、シェアサイクル等の公共交通による総合展開で、「車」中心から「ひと」中心の社会の実現（ウォーカブル）』とし、まちづくり・観光等の関連分野とも連携し、相乗効果を発揮した施策展開を図ります。

中部地域（中心市街地）の施策パッケージ

【目標】 歩行者を中心とした、ゆっくり巡りたくなる賑わい溢れるまち
人と公共交通を中心とした、住みやすいまち

施策パッケージ バス、電車、タクシー、シェアサイクル等の公共交通による総合展開で、「車」中心から「ひと」中心の社会の実現（ウォーカブル）



【交通分野】



連携

【まちづくり分野】

- ・パークアンドライドの実施
- ・シェアサイクルの活用
- ・ぐるっとバスの運行
- ・歩道安心安全整備（拡幅、空間再配分等）
三条線、六条奈良阪線

ウォーカブルなまちづくり
歩行者利便増進道路等の展開



商店街オープンテラス事業
「春日表参道 SUN DAYS PARK」



中部地域（中心市街地）の施策・事業

施策パッケージ：バス、電車、タクシー、シェアサイクル等の公共交通による総合展開で、
「車」中心から「ひと」中心の社会の実現（ウォーカブル）

施策1 安全で快適に移動できる徒歩・自転車通行空間の確保と活用【重点】

事業①：歩道安心安全整備（拡幅、空間再配分等）【重点】

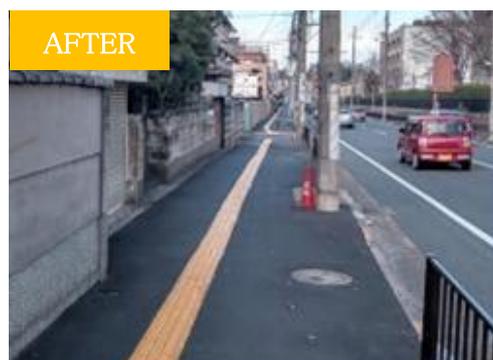
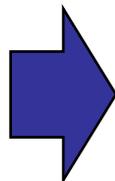
■主な取組

● 三条線・六条奈良阪線

都市景観や歴史的な景観を守り、安全で通行しやすい歩行空間の確保を図るため、無電柱化を推進します。

● 六条奈良阪線

中心市街地における南北及び東西方向のネットワーク道路であるとともに、市北部の世界遺産などの観光地へのアクセス道路として重要な路線です。また、災害時の道路ネットワーク機能の確保を図ります。



六条奈良阪線の整備（整備済区間）

中部地域（中心市街地）の施策・事業

施策パッケージ：バス、電車、タクシー、シェアサイクル等の公共交通による総合展開で、
「車」中心から「ひと」中心の社会の実現（ウォークブル）

【事例】歩道を拡幅するために道路空間を再配分

（島根県出雲市 神門通り）

■概要

神門通りは、出雲大社への参詣道として栄えてきたが、モータリゼーションの進展に伴う通過型観光（出雲大社直近の駐車場に駐車し、参拝だけして帰る。神門通りは車で素通りしてしまう。）への転換などにより、かつてのにぎわいが失われかけていたことから、歩行空間を広げ、車のスピードを下げするため車道を7.0mから5.0mに狭め中央線も消去し、電線地中化や石畳舗装設置を実施することでにぎわい創出を図りました。



出典：国土技術政策総合研究所「道路空間再編・利用事例集(2018)」

■関連事業

- 新大宮駅周辺踏切道ボトルネック対策(新大宮第1号)



中部地域（中心市街地）の施策・事業

施策パッケージ：バス、電車、タクシー、シェアサイクル等の公共交通による総合展開で、
「車」中心から「ひと」中心の社会の実現（ウォーカブル）

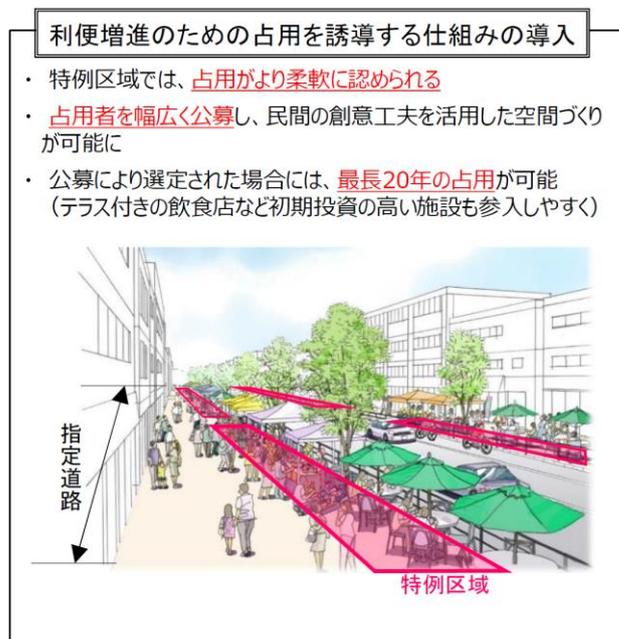
事業②：ウォーカブルなまちづくり

■主な取組

● 歩行者利便増進道路(ほこみち)等の展開

コロナ禍の新しい生活様式やにぎわいの創出など地域を振興することを目的に歩行者利便増進道路事業（※）を活用し、公共空間の利活用の新しい日常のモデルづくりを目指します。

（※）歩行者利便増進道路制度とは、賑わいのある道路空間を構築するために令和2年に創設された道路の指定制度（下図参照）



歩行者利便増進道路制度

出典：国土交通省資料

■関連事業

- 商店街オープンテラス事業

「春日表参道 SUN DAYS PARK」



中部地域（中心市街地）の施策・事業

施策パッケージ：バス、電車、タクシー、シェアサイクル等の公共交通による総合展開で、
「車」中心から「ひと」中心の社会の実現（ウォーカブル）

施策2 中心部への自動車流入抑制【重点】

事業①：駐車場の適正配置、パークアンドライドの充実【重点】

■主な取組

● パークアンドライドの実施（奈良中心市街地）

地球温暖化対策の一環として、春・秋の観光シーズンにおいて、奈良公園周辺の交通渋滞を緩和し、自動車からの温室効果ガスの排出を抑制するために、奈良市役所駐車場や国道24号高架下駐車場を利用したパークアンドライド（※）を実施します。

● パークアンドライドでのシェアサイクルの活用

環境負荷の低減や交通渋滞緩和のため、毎年、春と秋に実施しているパークアンドライドにおいて、駐車場利用者に対して無料でレンタサイクル（※）の貸出を行います。更により効率的に観光地を周遊できるようにするため、利用者に対して通常より安価な価格で電動自転車であるシェアサイクル（※）の貸出も行います。

● 新たなパークアンドライドの拠点の検討

既存のパークアンドライド駐車場を活用しつつ、さらに奈良中心市街地への自動車流入を抑制するため、方面別交通量等を分析し、新たなパークアンドライド駐車場の検討を行います。

観光無料駐車場

国道24号高架下駐車場 FREE P 奈良市役所駐車場

4/24(土)~5/5(水祝)

9:00~18:00 [土日祝限定]

奈良公園・平城宮跡方面へは「宮跡遊園」E31 E32 バス停からぐるっとバス乗車

奈良市役所駐車場へは「奈良市役所」E31 E32 バス停からぐるっとバス乗車

BUS RIDE 3つのルートでおトクに市内観光

大宮通りルート 毎日運行

奈良公園ルート 土日祝運行

若草山麓ルート 土日祝運行

ぐるっとバス 100円 500円以上乗車可能

CYCLE RIDE 無料レンタサイクル

奈良市役所の無料駐車場でレンタサイクルが借りられます。お借りの際はご乗車をお楽しみください。

令和3年春季の観光無料駐車場

出典：パークアンドライドパンフレット

（※）パークアンドライドとは、交通混雑緩和のため、自動車を都市郊外の駐車場に駐車し（パーク）鉄道、バス等の公共交通機関に乗り換え（ライド）目的地に入るシステムのことです。

（※）レンタサイクルとシェアサイクルの違い

レンタサイクルが借りた場所に返す必要があるのに対して、シェアサイクルは一定の範囲内に設けられた複数の「サイクルポート」と呼ばれる駐輪場で自由に自転車を借りることができ、異なるサイクルポートで返却することができます。



中部地域（中心市街地）の施策・事業

施策パッケージ：バス、電車、タクシー、シェアサイクル等の公共交通による総合展開で、「車」中心から「ひと」中心の社会の実現(ウォークابل)

事業②：観光地区におけるマイカー乗入規制

■主な取組

- ビッグデータ等活用による現状把握と改善策の検討

観光を目的とした自動車交通により、県庁東交差点など奈良公園周辺地域における交通渋滞が深刻なため、ビッグデータ等を活用し、現状把握と改善策の検討を行います。

■関連事業

- モビリティウィーク&カーフリーデーなら



モビリティウィーク&カーフリーデーなら

中部地域（中心市街地）の施策・事業

施策パッケージ：バス、電車、タクシー、シェアサイクル等の公共交通による総合展開で、
「車」中心から「ひと」中心の社会の実現（ウォーカブル）

施策3 観光の魅力向上による観光客の滞在時間増加と公共交通や徒歩による周遊観光環境の整備

事業①：周遊観光のための公共交通環境の整備

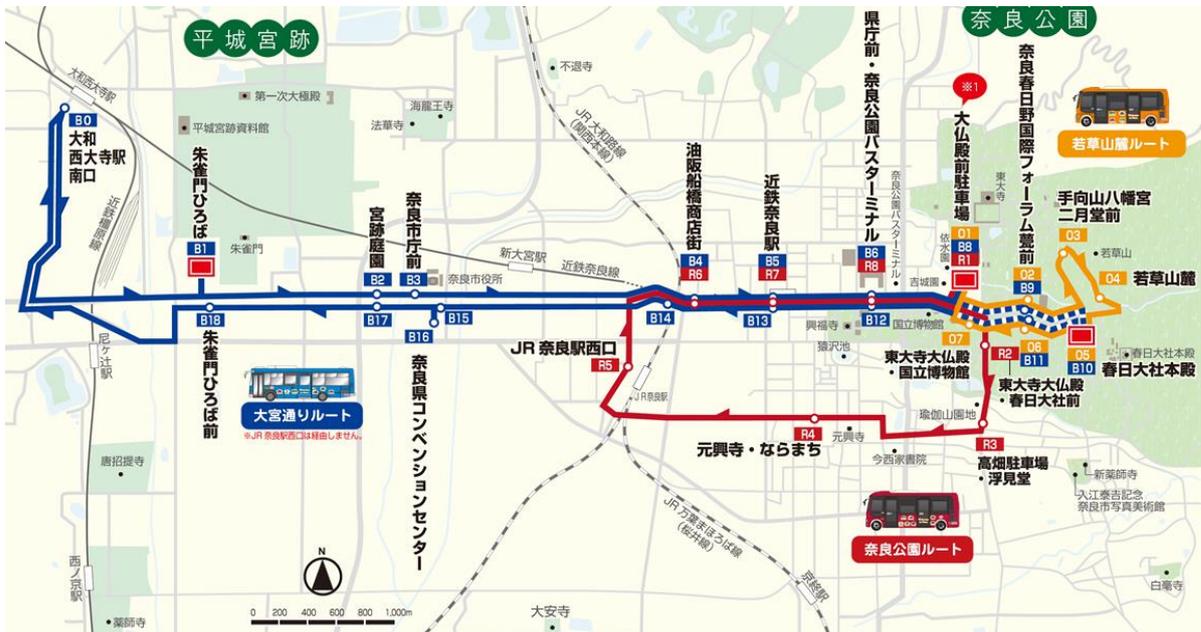
■主な取組

●ぐるっとバスの運行

鉄道駅から奈良公園、平城宮跡の周遊性を向上させ、公共交通機関の利用を促すことによる、奈良中心市街地内での渋滞緩和を目的に、ぐるっとバスを運行しています。

●MaaSの導入

電車、バス、タクシーなどすべての交通手段による移動を一つのサービスに集約し、ルート検索、予約、支払いまでをシームレスに繋ぐことにより、利便性を上げ、周遊観光に繋がります。



ぐるっとバスの運行概要(令和3年春季)

出典：第46回 奈良中心市街地公共交通活性化協議会資料



中部地域（中心市街地）の施策・事業

施策パッケージ：バス、電車、タクシー、シェアサイクル等の公共交通による総合展開で、
「車」中心から「ひと」中心の社会の実現（ウォーカーブル）

■関連事業

- 新しい拠点の創出（旧奈良監獄周辺エリア）
- 公民連携による駅舎等の利活用（京終駅、帯解駅）



旧奈良監獄を利用した文化財ホテル
（令和6年オープン予定）



リニューアルした京終駅舎

施策4 公共交通のサービス再編

公共交通のサービス再編として、バス停留所の新設や環境整備、路線間での乗継の検討（市全域再掲）やバス優先レーン（※）等の活用、導入を推進します。

事業①：バス優先レーン等の活用、導入

■主な取組

● バス優先レーン等の活用、導入（大宮通りほか）

既存のバス優先レーンの更なる活用や新規導入を検討（片側2車線以上の道路）し、実施することにより、路上駐車減少やスムーズな運行が可能となり、バスの遅延の解消及びバスの利用促進に繋がります。

（※）バス優先レーンとは、「路線バス等」が優先通行できる車線です。バス優先レーンでは、後方からバスが接近してきたときは、バスの正常な運行に支障を及ぼさないように、すみやかに他の通行帯に移らないと違反となります。

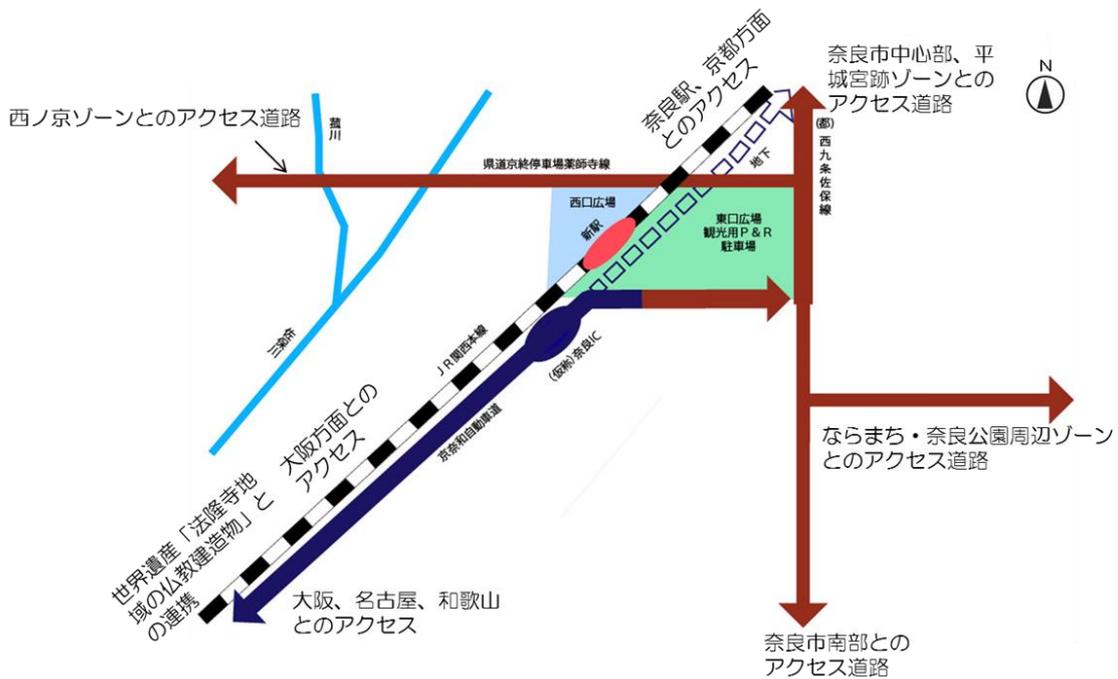
4.4 中部地域(新駅周辺)の施策・事業

中部地域(新駅周辺)では、施策パッケージのテーマを『新産業創造拠点など、今までの奈良市にないまちづくりと新たな交通結節機能の整備』とし、まちづくりの関連分野とも連携し、相乗効果を発揮した施策展開を図ります。

中部地域(新駅周辺)の施策パッケージ

【目標】 歩行者を中心とした、ゆっくり巡りたくなる賑わい溢れるまち
人と公共交通を中心とした、住みやすいまち

施策パッケージ 新産業創造拠点など、今までの奈良市にないまちづくりと新たな交通結節機能の整備



出典：(仮称)奈良インターチェンジ周辺まちづくり計画基本構想

【交通分野】



【まちづくり分野】

- ・京奈和自動車道(大和北道路)の整備
- ・JR関西本線高架化・新駅の整備
- ・新駅西口駅前広場の整備
- ・新駅東口駅前広場の整備
- ・西九条佐保線・大安寺柏木線・六条奈良阪線(東西)等の周辺アクセス道の整備
- ・バス停留所の新設や路線間での乗継の検討

- ・新駅周辺地区のまちづくり基本計画の策定
まちづくりの基本方針(案)
 - ・新産業の創造拠点の形成
 - ・更なる交流を創出する人が主役の交通結節点づくり
 - ・緑・文化豊かで暮らしやすい都市空間づくり
 - ・安心安全なまちづくり
- ・奈良市ユニバーサルデザインマスタープランの移動等円滑化推進地区の整備推進
(JR新駅(八条・大安寺)周辺地区)



中部地域（新駅周辺）の施策・事業

施策パッケージ：新産業創造拠点など、今までの奈良市にないまちづくりと新たな交通結節機能の整備

施策5 広域交通の利便性向上

事業①：京奈和自動車道の整備

■主な取組

●京奈和自動車道(大和北道路)の整備

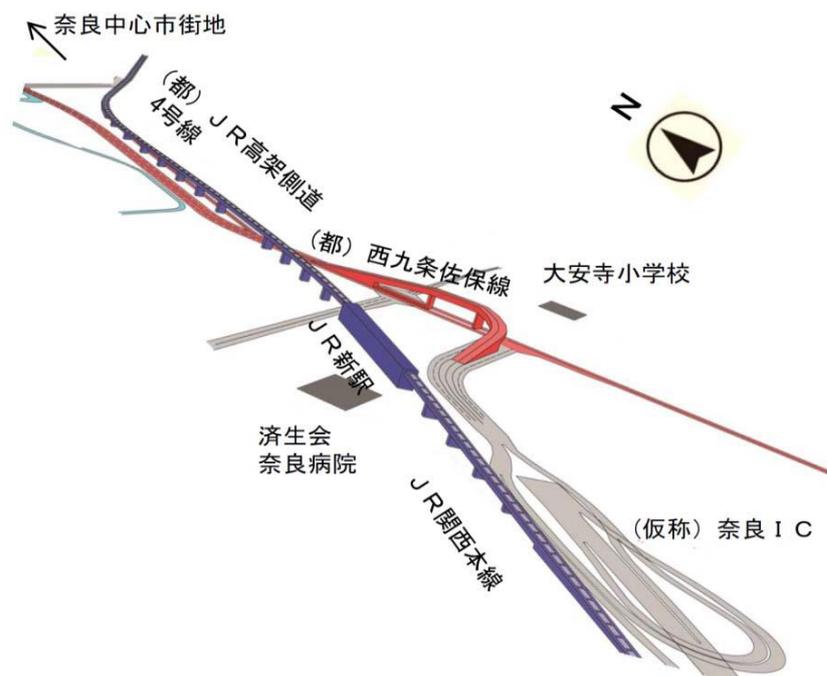
大和北道路の整備により、奈良県の政治経済の主要拠点であり、世界遺産等の観光資源が豊かである奈良市と、県内各都市及び県外からのアクセスが向上し、県内の経済活動の活性化及び広域的な観光振興、国道24号の渋滞緩和や一般道路での交通事故の削減等を図ります。

事業②：JR関西本線高架化・新駅の整備

■主な取組

●JR関西本線高架化・新駅の整備

JR関西本線の高架化、新駅の整備により、地域分断を解消し、地域資源を活用した魅力あるまちづくりに寄与することが期待されます。



京奈和自動車道(仮称)(奈良IC)、JR関西本線新駅の整備イメージ

出典:(仮称)奈良インターチェンジ周辺まちづくり計画基本構想

中部地域（新駅周辺）の施策・事業

施策パッケージ：新産業創造拠点など、今までの奈良市にないまちづくりと新たな交通結節機能の整備
施策6 交通結節機能の強化【重点】
事業①：新駅のアクセス・交通結節機能の整備【重点】
■主な取組
● 新駅西口駅前広場・新駅東口駅前広場の整備

地域住民の利便性向上や世界遺産等の観光資源を有するならまち・奈良公園周辺や西ノ京周辺等を公共交通で周遊する観光スタイルを促進し、慢性的な市街地における交通渋滞の解消を図ります。また、日々更新される自動運転、MaaS等の技術革新を柔軟に取り入れ、誰もがストレスなく快適に移動でき、多様な交通手段を選択できる“人”を中心とした交通結節点の形成を目指します。さらに、ユニバーサルデザインに資する施設を配置し、誰もが安全・安心に利用出来る空間の確保を図ります。

● 西九条佐保線・大安寺柏木線・六条奈良阪線(東西)等の周辺アクセス道の整備

(仮称)奈良ICと奈良市中心市街地を結ぶメインルートである西九条佐保線及び周辺アクセス道の整備を行うことにより、新たな観光ルートを創出し、地域の活性化に寄与します。また、国際文化観光都市としての魅力向上につながるよう景観の保全・形成を図るとともに、災害時の道路ネットワーク機能の確保を図ります。

● 新駅周辺地区のまちづくり基本計画の策定

奈良県と奈良市のまちづくりに関する包括協定に基づき、八条・大安寺周辺地区について、まちづくり基本計画を策定し、協定を段階的に締結し、県市の役割分担のもとで事業を実施します。



中部地域（新駅周辺）の施策・事業

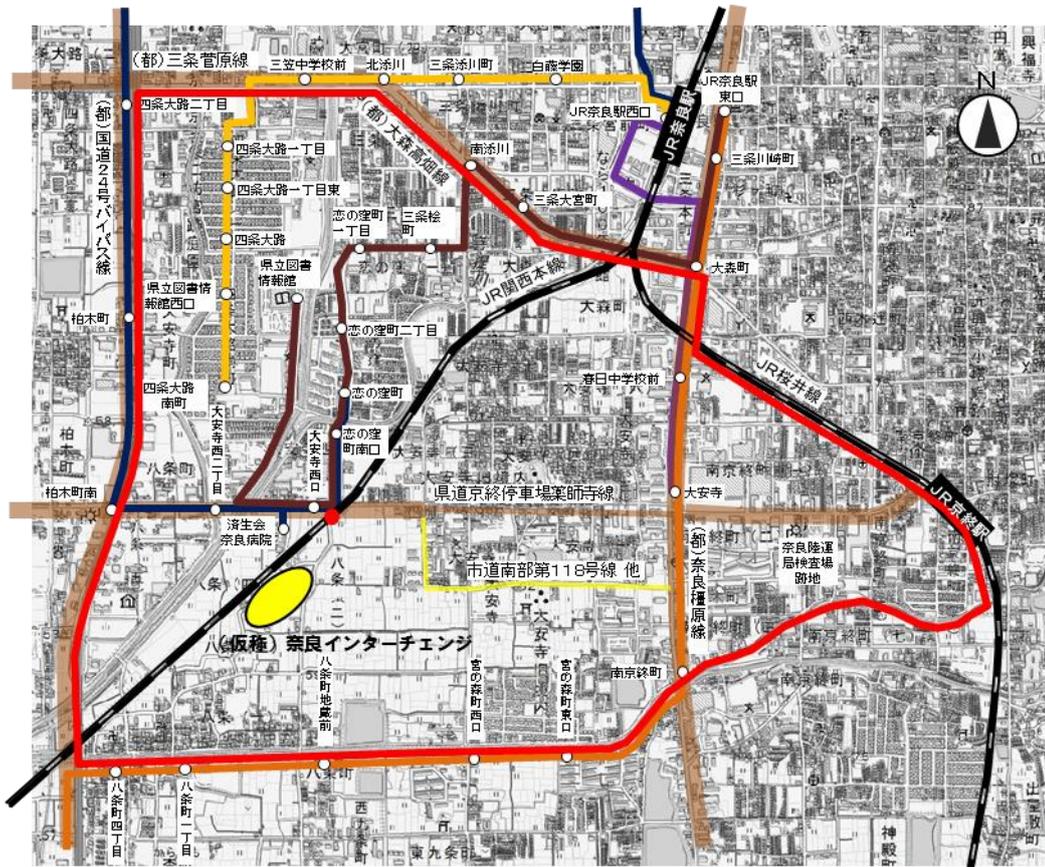
施策パッケージ：新産業創造拠点など、今までの奈良市にないまちづくりと新たな交通結節機能の整備

施策7 新駅整備に伴う周辺交通網の再編

事業①：新駅を中心としたバス路線網・サービスの再編

■主な取組

- **バス停留所の新設や路線間での乗継の検討**
 新駅を中心としたまちづくりを進めることで、バス路線網やサービスの再編の必要性がでてきます。バス停留所の新設や路線間での乗継の検討を行い、公共交通の整備を図ります。



凡 例		
八条・大安寺周辺地区		バス停留所
JR 新 駅	●	国道、県道

地域交通の状況

出典：奈良市八条・大安寺周辺地区まちづくり基本構想

4.5 中部地域(全域)の施策・事業

中部地域(全域)の施策・事業

中部地域(全域)に関連する施策・事業

施策8 駅を中心とした移動や回遊の環境整備

事業①：駅やバス車両のバリアフリー化

■主な取組

● 平城駅バリアフリー改修等

駅は公共的施設の中でも特に不特定多数の人が利用する施設であり、高齢者や障がい者等の移動等の円滑化を図るため、鉄道事業者が行う既設鉄道駅舎のバリアフリー化にかかる設備を整備します。

● ノンステップバスの導入促進

バス車両のバリアフリー化を推進するため、ステップに段差がなく、高齢者、障がい者、妊婦、子どもなどが乗り降りしやすいノンステップバスの導入を促進します。

■関連事業

- 奈良市ユニバーサルデザインマスタープランの移動等円滑化推進地区の整備推進（JR奈良駅・近鉄奈良駅周辺地区、JR新駅（八条・大安寺）周辺地区）

事業②：技術革新の導入による多様でシームレスな交通環境整備

■主な取組

● 低炭素モビリティや MaaS 等の導入検討

誰もがストレスなく快適に移動でき、多様な交通手段を選択できる“人”中心の交通結節点の形成に向けて、民間事業者と連携を図りながら、低炭素モビリティや MaaS 等の導入を検討します。

施策9 駅や周辺都市施設の自転車駐車施設の充実

事業①：自転車駐車施設の充実

■主な取組

● 自転車駐車施設の充実(民間活力の活用)

民間活力を導入することで、利用者の利便性の向上や、地域の活性化に資する運営に繋がります。



4.6 西北部地域の施策・事業

西北部地域では、施策パッケージのテーマを『駅を中心とした交通ネットワークの環境整備と利用促進』とし、まちづくり・健康福祉などの関連分野とも連携・相乗効果を発揮した施策展開を図ります。

西北部地域の施策パッケージ

【目標】 誰もが移動しやすく、ずっと生き活きと暮らせるまち

施策パッケージ 【テーマ】 駅を中心とした交通ネットワークの環境整備と利用促進



交通環境改善



今後のまちづくり

- ・ 近鉄大和西大寺駅の交通環境改善
北口駅前広場
南口駅前広場
南北自由通路整備
- ・ 路線バス・空港リムジンバス・ぐるっとバス等の乗入

- ・ 交通の接続・結節機能のさらなる向上
- ・ 駅を中心とした移動や回遊の環境整備の推進
- ・ 多くの歴史的資源を最大限生かしたまちの活性化
- ・ 多様なニーズに対応するための都市機能の充実

西北部地域の施策・事業

施策パッケージ：駅を中心とした交通ネットワークの環境整備と利用促進

施策1 駅の交通結節機能強化【重点】

事業①：近鉄大和西大寺駅の交通環境改善【重点】

■主な取組

● 近鉄大和西大寺駅北口駅前広場整備

交通渋滞の解消と安全・安心な歩行者導線を確保するため、街路事業により都市計画道路西大寺東線・西大寺駅歩行者専用道路の整備を行います。また、新たに駅前広場を整備することで電車・バスの交通拠点としての発展を図ります。

● 近鉄大和西大寺駅南口駅前広場整備

新たな交通網の整備と都市環境の悪化を防止するため、土地区画整理事業により道路・公園・駅前広場等の公共施設の整備を行いました。また、宅地の利用増進により良好な市街地を創出し、西大寺駅歩行者専用道路と駅前広場を整備することで電車・バスの交通拠点としての環境を改善しました。

● 近鉄大和西大寺駅南北自由通路整備

近鉄大和西大寺駅は、観光・通勤における奈良市最大の交通結節点であるが、南北の歩行者ルートは踏切もしくは地下通路しかなくバリアフリーに対応していない状況であったため、整備を行いました。



北口駅前広場イメージ図



南口駅前広場



近鉄大和西大寺駅南北自由通路



西北部地域の施策・事業

施策パッケージ：駅を中心とした交通ネットワークの環境整備と利用促進

事業②：主要駅の交通結節機能強化【重点】

■主な取組

- **近鉄大和西大寺駅南口駅前広場への路線バス・空港リムジンバス・ぐるっとバス等の乗入**
西大寺駅周辺住民や西大寺駅周辺施設の利用者の利便を図るため、西大寺駅南口駅前広場供用開始に伴い、路線バス・空港リムジンバス・ぐるっとバス等の乗入を行います。



大和西大寺駅南口から本格運行
(R3年春)

事業③：西ノ京駅周辺地区等の整備

■主な取組

- **西ノ京西南北線・西ノ京六条線・周辺市道の整備**
道路整備を行う事で、西ノ京駅周辺の慢性的な渋滞解消が図られると共に世界遺産である薬師寺を始めとする西ノ京周辺の環境・景観を保全し、これらと調和した街区の発展を目的とする周辺市道の整備事業を実施します。

事業④：自転車駐車施設の充実

■主な取組

- **自転車駐車施設の充実(民間活力の活用)**
民間活力を導入することで、利用者の利便性の向上や地域の活性化に資する運営に繋がります。

西北部地域の施策・事業

施策パッケージ：駅を中心とした交通ネットワークの環境整備と利用促進

施策2 駅を中心とした移動や回遊の環境整備

事業①：観光案内システムの整備

■主な取組

● 観光案内システムの整備

国際文化観光都市奈良のイメージアップを目指すために、国内外から奈良大和路を訪れる観光客が円滑に観光を楽しめるよう環境を整備します。



中央改札口カウンターに設置



駅改札コンコースに設置

西大寺駅構内での近鉄の実証実験



西北部地域の施策・事業

施策パッケージ：駅を中心とした交通ネットワークの環境整備と利用促進

施策2 駅を中心とした移動や回遊の環境整備

事業②：まちづくりと連携した交通環境の再構築

■主な取組

● パーソナルモビリティや自動運転技術の導入検討

将来を見据え、パーソナルモビリティや自動運転バスなどの先進的な IoT 技術等を組み合わせた新たなモビリティサービスの社会実装を検討します。



自動運転バス

出典：国土交通省ホームページ

■関連事業

- 奈良市ユニバーサルデザインマスタープランの移動等円滑化推進地区の整備推進（大和西大寺駅周辺地区）
- 平城・相楽 NT パワーアップビジョンのプロジェクト推進（まちびらき 50 周年イベント）
- 平城・相楽 NT パワーアップビジョンのプロジェクト推進（高の原駅の駅前広場の魅力化）



西北部地域の施策・事業

施策パッケージ：駅を中心とした交通ネットワークの環境整備と利用促進

施策3 安全で快適な徒歩・自転車通行環境の確保

事業①：歩道安心安全整備(拡幅、空間再配分等)

■主な取組

●奥柳登美ヶ丘線の整備

奥柳登美ヶ丘線は、交通量の増加により渋滞が日常化しているうえ、歩道がないため、歩行者の安全が確保できない危険な状態となっています。当該事業区間の整備を行うことで、歩行者の安全確保を図るとともに、公共交通の定時性や利便性を向上させるなどの渋滞対策を行い、都市内交通の円滑化を図ります。

■関連事業

- 西大寺駅周辺踏切道ボトルネック対策(菖蒲池第8号)
- 富雄駅周辺の市道西部第586号線の整備